

# 目次

[概要](#)

[はじめに](#)

[表記法](#)

[前提条件](#)

[使用するコンポーネント](#)

[SQLサーバメモリアロケーション](#)

[関連情報](#)

## 概要

このドキュメントでは、Cisco Intelligent Contact Management ( ICM ) ロガー、ディストリビュータ管理ワークステーション ( AW )、および Historical Data Server ( HDS ) に関連する、SQL Server のメモリ割り当てを確認し、設定する方法について説明します。Cisco ICM データベースには、物理 RAM の 2 分の 1 になるように Microsoft SQL Server に割り当てられたメモリが必要です。物理メモリの 2 分の 1 未満を割り当てるように SQL Server が設定されている場合、ICM にトランザクション処理の問題が発生する場合があります。

## [はじめに](#)

### [表記法](#)

ドキュメント表記の詳細は、『[シスコテクニカルティップスの表記法](#)』を参照してください。

### [前提条件](#)

このドキュメントの読者は次の項目に関する知識が必要です。

- Microsoft SQL Server バージョン 6.5
- Microsoft SQL Enterprise Manager
- Microsoft Windows NT バージョン 4.0
- Cisco ICM データベース デバイスを含む、ロガー、ディストリビューター AW、および HDS

### [使用するコンポーネント](#)

このドキュメントの情報は、次のソフトウェアとハードウェアのバージョンに基づくものです。

- Microsoft SQL Server バージョン 6.5
- Microsoft Windows NT バージョン 4.0

このドキュメントの情報は、特定のラボ環境にあるデバイスに基づいて作成されたものです。このドキュメントで使用するすべてのデバイスは、クリアな ( デフォルト ) 設定で作業を開始しています。対象のネットワークが実稼働中である場合には、どのような作業についても、その潜在的な影響について確実に理解しておく必要があります。

# SQLサーバメモリアロケーション

注Microsoft SQL Server バージョン 6.5 は 2k ユニットのメモリを割り当てます、従って物理メモリの 4 分の 1 である値を設定して下さい。Microsoft SQL Server はそれにより物理メモリ (k) の 2 分の 1 を割り当てる 2k ユニットのこの値を計算します。

サーバメモリアロケーションのためのプロシージャは次の通りです:

1. Start > Run の順にクリックして下さい
2. winmsd と入力します。
3. **Memory タブ**を選択して下さい。
4. SQL データベースのメモリ値を計算するための物理メモリ (k) のメモを作って下さい。
5. **SQL Enterprise Manager** を初期化して下さい。
6. データベースをメモリ 割り当てのために設定されるために選択して下さい。
7. データベースを右クリックし、『Configure』を選択して下さい。 **Server Configuration Options** ウィンドウは開きます。
8. **Configuration タブ**を選択して下さい。
9. **メモリ**行にスクロールして下さい。3つのカラムがあります:「最小、最大、実行、および現在のメモリは」割り当てます。注の下部でメモリ 割り当てのための説明があります:「システムメモリの最大サイズ(2k ユニットで利用可能な)SQLサーバのために。これはSQLサーバが」再起動した後実施されます。
10. 物理メモリ (k) の 1/2 にメモリ 割り当ての値を設定して下さい。(WINMSD から注意される)この値は4による物理メモリの分割によって計算されます。次に、例を示します。4.で合計物理メモリ (k) 1,048,576 を割ることによって求めて下さい。戻った値は物理メモリ (k) の 1/2 に匹敵する "262,144 (k) 」です。
11. 変更を行ったら、『Apply Now』を選択して下さい。
12. [OK] をクリックします。
13. ICM サービスおよびサイクル SQL サーバを停止して下さい (SQL サーバ サービスを停止し、再開することによって)。
14. ICM サービスを再開して下さい。
15. メモリ 割り当ての再確認に関しては: SQL Enterprise Manager に戻って下さい。
16. データベースを右クリックし、『Configure』を選択して下さい。
17. **Configuration タブ**を選択して下さい。
18. 新しいメモリ値が今割り当てられることを確認して下さい。

## 関連情報

- [テクニカルサポート - Cisco Systems](#)